

平成20年度 社団法人米沢有為会米沢支部総会



米沢有為会
米沢支部だより

平成20年度事業計画、予算など決まる

社米沢有為会米沢支部総会は、平成20年 6月 7日(土)午後 3時から、アクティー米沢大会議室で開催しました。安部支部長あいさつのおと議事にはいり、平成19年度庶務報告及び収支決算を承認。平成20年度事業計画、収支予算も原案通り可決しました。その他では、我妻榮記念館の運営体制についてと有為会所有財産(山林)の現況について報告があり、了承されました。

引き続き、産業功労者、特別顕彰者の表彰式が行われ(教育功労該当なし)、伊藤裕子さんらを表彰=写真①(くわしくは次ページに掲載)。その後、懇親会に移り、初の試みとして米沢マジシャンズクラブによるマジックショーを楽しみました。

第 17 号

平成20年 8月 1日

発行 者

社米沢有為会米沢支部

支部長 安部三十郎

米沢市金池5-2-25

☎ 0238-22-5111

米沢有為会の山林について

副支部長 星 一 郎



一、平成十九年度米沢有為会の決算報告書の一隅に、山林六〇五、一四七円の記載があります。その顛末についてご報告申し上げたいと思います。かつて当会の役員であられ、山形支部長として活躍なされた篠田甚吉氏は米沢出身者、そして篠田病院の創設者として令名高い方であられたことはご承知の通りです。諸事業の一つに山林の所得がありました。後輩諸君の援助の原資に役立つようにとの趣旨で西村山地方に山林を購入された次第であります。戦後物資不如意の時、杉等を育成し成木になった折、売却すれば育英資金の一部になるとのお考えであります。地区については色々検討した末、現在地にきまり、昭和三十年七月その成案を本部へ送った結果、本部では色々検討の末、同年十月現地視察、昭和三十一年二月最終決定になりました。併せて管理規定も定められ当時の山形支部長が管理経営の任にあたることになりました。その後山形支部会員三十余名が鋭意育成に当り特に指導方として西村山地方森林組合の助言協力を頂きました。昭和六十三年間伐事業も行っています。その後時代の趨勢が大きく変化して山林の価値も激減しました。平成年間に入ってからは更に加速し、本部からも売却してはとのお勧めもあり、本部、山形支部、西村山地方森林組合が協議しましたが、特に名案も出ず、最低間伐でもして維持に専念する程度の対策でした。売却案については当有為会の基本精神もあり、維持に努めて現在に至りました。山形支部も平成十五年米沢支部と合併しましたので、今年度から米沢支部が窓口を担当することになりました。「環境保全」「緑化推進」の流れもあり先輩の意志に沿うように努力を続けたいと思います。

二、山林概況

- 所在 西村山郡大江町黒森字徳沢
- 面積 一九、八七七平方米(二町步前後)

杉一、二八・落葉樹〇、五五・赤松〇、一六(各ヘクタール)

産業功労者を表彰

支部総会の席上、産業功労者として、また特別顕彰者として表彰された皆さんを紹介します。なお、育英奨学生採用者については会誌五十八号に詳しく掲載されます。

▼伊藤裕子さん

昭和六十年に設立された米沢電機工業会の設立準備段階より従事され、現在までの長きに亘り、事務局担当として諸事業並びに会務のサポートなど献身的に尽力。抜群の企画力・交渉力・調整力を発揮され、産学官交流や企業間広域交流等を大きく推進させるなど置賜の産業界の振興発展の陰の力となって貢献されました。

▼米沢市立第二中学校駅伝チーム(男子)のみなさん

日頃の努力と優れたチームワークを發揮し、山形県中学校駅伝大会優勝、東北大会で



▼川西小松BBJリレーチームのみなさん

は第三位の成績で見事全国大会出場を果たす。その活躍は、メディアにも取り上げられ、学校全体・米沢市の陸上界に「やればできる」という希望と自信を与えました。

▼木村賢明さん(窪田小)

山形県小学生陸上大会男子四×一〇〇メートルリレーで優勝し、全国小学生陸上競技交流大会に出場。準決勝まで進出し、全国で九位になるなど各種大会・記録会において優秀な成績を収めました。

▼樋口直貴さん(関小)

山形県小学生陸上競技大会五年男子一〇〇メートルで見事優勝し、全国大会に出場。ハイレベルの全国大会でも、自己記録を更新する活躍で準決勝進出を果たしました。

▼大久保秀和さん

地域総合型スポーツ(塩井

▼桐町まちづくりプロジェクトのみなさん

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼特別顕彰

「世界に誇るノ新ごはん」をテーマに開催された「高校生対抗ごはんCUP2007」決勝大会で、三名の女生徒がチームを組み参加し二位を受賞した。

▼教育功労

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼産業功労

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼特別顕彰



交流大会男子八十メートルハードルで優勝。その記録が県学童ランキング第一位となり、平成十九年度山形県小学校スポーツ優秀賞を受賞しました。

▼田島恵一さん

米沢市内の小・中学生を指導する中、平成十四年にジュニア陸上クラブを創設する。山形県ジュニア駅伝競走大会に第一回大会より米沢チーム監督として現在に至る。チームは女子は三回、男子は四回の優勝を数える。そして東北や全国大会で活躍する多くの選手を育てている。市内の小・中学生を熱心に指導し、特に継続して取り組むことの大切さを教えています。

▼桐町まちづくりプロジェクトのみなさん

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼特別顕彰

「世界に誇るノ新ごはん」をテーマに開催された「高校生対抗ごはんCUP2007」決勝大会で、三名の女生徒がチームを組み参加し二位を受賞した。

▼教育功労

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼産業功労

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。

▼特別顕彰

「世界に誇るノ新ごはん」をテーマに開催された「高校生対抗ごはんCUP2007」決勝大会で、三名の女生徒がチームを組み参加し二位を受賞した。

▼教育功労

この大会を通して、マスクミ及びインターネット上で三名の生徒はトップセールスマンとして本県農産物を広く全国に発信することができました。



域をリードしてきた。現在、歴史や文化等の地域資源を活かし、中心市街地の賑わいの創出、機能強化、それに各個店の魅力の向上を図ることを目的にドラマティック戎市を開催している。

経済産業省・中小企業庁が主催する「がんばる商店街77」に選ばれる等、各方面からも高い評価を得ている。

米沢有為会米沢支部だより

- 平成20年度 社団法人米沢有為会米沢支部事業計画
1. 会員の増強運動
 2. 会員交流会の開催
 3. 会費収納率の向上
 4. 教育・産業功労者表彰
 5. 米沢支部だよりの発行 (年2回)

平成20年度 社団法人米沢有為会米沢支部会計予算

(収入の部)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考	要
繰越金	640,149	868,465	△228,316	平成19年度からの繰越金	
会費	2,000,000	1,500,000	500,000	通常会費 @ 3,000×450=1,350,000 特別会計 @ 7,000×70= 490,000 賛助会費 @10,000×16= 160,000	
事業収入	320,000	0	320,000	米沢支部総会懇親会会費 (@3,000×40名) 会員交流予煮会会費 (@4,000×50名)	120,000 200,000
諸収入	1,851	535	1,316	米沢支部総会懇親会会費 預金利息等	1,851
合計	2,962,000	2,369,000	593,000		

(支出の部)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考	要
本部交付金	1,000,000	750,000	250,000	会費 2,000,000÷2=1,000,000	
報酬	180,000	180,000	0	常務理事報酬 @15,000×12月=180,000	
会議費	200,000	180,000	20,000	総会及び理事会費	
旅費	20,000	300,000	△280,000	交通費	
印刷製本費	150,000	100,000	50,000	総会案内状及び封筒印刷 他	
通信運報費	350,000	300,000	50,000	総会案内・会誌・会報等郵送料	
事業費	580,000	350,000	230,000	表彰に関する経費 240,000 (内訳) 教育功労 @30,000×2名=60,000 産業功労 @30,000×2名=60,000 特別顕彰 @10,000×5名=50,000 その他経費(筆耕他) 70,000	
消耗品費	50,000	70,000	△20,000	ゼロックス代他	
食糧費	50,000	60,000	△10,000	監査及び各部会の折食事代等	
諸手数料	10,000	20,000	△10,000		
予備費	50,000	0	△40,000	郵便振替手数料(会費振替手数料)	
次期繰越金	282,000	0	282,000		
合計	2,962,000	2,369,000	593,000		

平成19年度 社団法人米沢有為会米沢支部決算書

【平成20年3月31日現在】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備 考	要
繰越金	868,465	868,465	0	平成18年度からの繰越金	
会費	1,500,000	1,918,000	418,000	通常会費 @ 3,000×405=1,215,000 特別会費 @ 7,000×79= 553,000 賛助会費 @10,000×15= 150,000	
諸収入	535	289,122	288,587	米沢支部総会懇親会会費 90,000(@3,000×30名) 会員交流予煮会会費 196,000(@4,000×49名) 預金利息 2,012 雑収入 1,110	
合計	2,369,000	3,075,587	706,587		

(支出の部)

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備 考	要
本部交付金	750,000	940,305	190,305	1,918,000÷2-18,695(振替手数料)=940,305	
報酬	180,000	180,000	0	常務理事報酬 @15,000×12月=180,000	
会議費	180,000	222,840	42,840	総会経費 201,600 • 理事会経費 21,240	
旅費	300,000	83,560	△216,440	本部理事会旅費(東京)2人×2回	
印刷製本費	100,000	129,913	29,913	総会案内状及び印刷 17,640 封筒印刷 91,330 • その他 20,923	
通信運報費	300,000	297,750	△2,250	支部総会はがき発送 56,100 会報発送 55,990 • 会誌発送 42,980	
事業費	350,000	492,660	142,660	支部だより発送(2回) 97,630 • その他 45,030 表彰に関する経費 105,935 理事、評議員台同会議・講演会・交流会 290,125 支部だより発行に関する経費 96,600	
消耗品費	70,000	35,480	△34,520	ゼロックス代 22,680 • その他 12,800	
食糧費	60,000	13,900	△46,100	監査の折食食代 3,000 その他懇親会等経費 10,900	
諸手数料	20,000	1,640	△18,360	証明書等他	
予備費	0	37,390	37,390	郵便振替手数料(会費振替手数料)	
合計	2,369,000	2,435,438	66,438		

収入合計 3,075,587 - 支出合計 2,435,438 = 繰越金額 640,149

平成19年度 我妻 樂記念館管轄特別会計決算書 (本部会計へ繰入) (単位：円)

項目	収入	支出	金額	備 考	要
前年度繰越	1,305,342	本部会計へ	1,306,288	【寄附金等積立金】	85,342
預金利息	2,606	振込手数料	1,680	*旧山形支部積算金	1,000,000
取入合計	1,307,948	支出合計	1,307,948	*遠藤 廣様	20,000
				*加藤洋子様	200,000
				*支部記念館管轄積立金	
				(普通預金通帳解約済)	

